

平成27年12月4日（金）発行

文責：川野邊勝也

学びのススメ

教育相談を終えて



昨日で教育相談期間が終了しました。3年生は進路決定、1・2年生は、学校生活の様子や学習のアドバイス等について話があったと思います。

3年生は、受験校が決定し、いよいよ合格に向けて、受験勉強にラストスパートをかける時期となります。入試は、中学校3年間の学習の集大成です。1・2年生の復習も含めて、相当範囲が広いですが、自分が苦手とする教科、領域等をしっかりと洗い出し、一つずつ解決していくことが大切です。これまで受験した実力テストや新教研テストの結果やデータをしっかりと分析するところから始めてみてください。



1・2年生も、1年後、2年後の進路選択を考えると、今の頑張りがあとで物を言います。なぜなら、入試問題の大半は、1・2年生の内容だからです。苦手としている教科、領域等は自分である程度分かっていると思います。漠然としていて、よく分からないという人は、夏休み明けに実施した「第1回実力テスト」の個票を見るといいですよ。

その個票には、各教科、領域の正答率・達成度が表示されています。正答率・達成度が低いところが自分のつまずきということです。そこを、一つずつ克服していければ、学力向上につながるわけです。

どの学年にも大切にしてほしいこと…それは、「分からない部分をそのままにしないこと」です。分からなければ、先生や友達に聞けばいい…みんな頭では理解していますよね？しかし、いざ行動に移すとなるとなかなかできない。そんなところではないでしょうか。

「恥ずかしい」「面倒くさい」「聞きづらい」いろいろな感情があるのだと思いますが、学力向上のためには、「分からない部分をそのままにしないこと」は絶対条件だと思います。小平中のあちこちで、

先生方に質問する姿や、友達同士で学び合い、教え合う姿が見られることを期待しています。

**重要**

最近、体調不良や感染症などによる欠席者が増えてきています。休んでしまった場合、その後の学習のカバーは大丈夫ですか？学習の遅れを取り戻すべく、ノートを友達に見せてもらったり、授業で取り組んだプリント等に取り組み、担当の先生に提出するなど、休んだままにならないようにしましょう！

おみせの探偵